

## 医療の現場から

## 「知っていましたか？下剤の効きかた」

薬剤課 薬剤師 林 篤志

日々の暮らしの中でも便がなかなか出ず、悩んで抱えている方はいませんか。便が出づくなる原因は、大腸の便を運ぶ働きが弱くなっていることや、おしつかり便を外に押し出す力の低下、水分が少なく便が硬くなるなどいろいろあります。そんなときに便を出しやすくする手助けとなるのが下剤です。下剤は病院で処方されるものだけではなく、市販薬にもあります。今回は下剤に使われている成分について紹介します。

よく使われる下剤は、大きくなり種類に分けられます。一つ目が、大腸を刺激する「便」で腸の動きを活発にして、便を運ぶ手助けをする下剤です。この種類の下剤の代表的な成分は「センノシド」があります。センノシドはセンナと云う

植物が由来となっている成分で、昔から利用されてきました。大腸の動きをよくする効果があるのです。大腸の動きがゆっくりで、便がおしりまでなかなか来ない場合の症状に効果が期待できます。セノシドは薬を飲んだから8～10時間で効果が現れるので、翌朝に便が出てきたら、「寝る前に飲む」とが多い薬です。よく効く薬ですが、長い期間飲み続けることで腸が慣慣れてしまい、効果が弱くなってしまうことがあります。

二つ目が、「便」水分を含ませる下剤です。この種類の下剤の代表的な成分には「酸化マグネシウム」があります。便を軟らかくする働きがあるので、便の水分が足らず、便が硬くて出づる「症状の改善」



## ● 2月の救急医療機関 ●

## 平日

電話で時間外診療の協力医療機関をお知らせします。

時間外夜間急病テレホンセンター

TEL22-2299

## 休日

## 【内科・小児科】

診療時間 8時30分～翌日8時30分  
市立病院

TEL22-4311 (大町2-2)

## 【外科】

診療時間 8時30分～翌日8時30分  
4日(日) 市立病院

11日(日) 滝川脳神経外科

12日(月) 市立病院

18日(日) 市立病院

25日(日) 滝川脳神経外科

※市立病院

TEL22-4311 (大町2-2)

※滝川脳神経外科

TEL22-0250 (西町1-2)

## 【歯科】

診療時間 9時～12時  
4日(日) 中澤歯科整形外科医院

TEL0164-22-6382 (深川市5条1)

11日(日) ひらやま歯科

TEL72-2323 (新十津川町中央83)

12日(月) 伊藤歯科医院

TEL52-2222 (砂川市西1南7)

18日(日) 武内歯科医院

TEL23-3525 (大町2-1)

25日(日) あさひ歯科クリニック

TEL22-0033 (朝日町西1-6)

新しい市販薬の下剤を購入する場合や、違う下剤に替える場合はお店の薬剤師に相談してみてください。



もさまざま下剤がありますので、効果が得られなかつた場合、別の下剤に替えた後、別の下剤を追加する」として改善する場合もあります。個人で成分を確認して選ぶことは難しいと思いますが、薬剤師に成分を確認してもらったりして、自分で名づいた下剤を提案してもらいましょう。便を出すためには下剤に頼るだけでなく、食事や生活習慣にも気を配ることが大切です。食物繊維が多く含まれるもの食べることや適度な運動をすること、お腹のマッサージも便秘の解消に効果があるとされています。下剤を飲んで思ったよつた効果が得られない場合は、自身で薬の量の調節をせす医師または薬剤師に一度相談してみてください。

